

本紙「号外」が報道しているように、5月12日に行った「国会請願行動」の結果が発表され、紹介議員は前年度より3名増え衆参両院で120名となりました。埼玉関係は、7名の議員に署名を届けましたが、紹介議員になって下さった方は、昨年と同じ5名(立憲:小宮山泰子、高木錬太郎、山川百合子、共産:塩川鉄也、伊藤岳)でした。

2020年度の埼玉の署名の取り組みは、コロナ禍の中でしたが大変頑張りました。「請願行動日」前の1カ月で2千筆近くを一気に伸ばして遅れを取り戻し、昨年とほぼ同じ、個人署名6227筆、団体署名135筆で、合計6362筆となり目標比62.1%まで到達しました。全国は、前年比約3万筆減し、

10万8914筆(28.8%)で、埼玉は、東京、北海道、山形、長野に次ぐ5番目の署名数となりました。

今年の署名の取り組みの特徴は、コロナ禍で、集会やイベントが中止・縮小する中で大変苦労しましたが、支部が団体へのきめ細かい署名の申込活動やメンバーに参加して署名を訴えるなど新しい活動も生まれ、県内の土建、各労組、新婦人、共産党など諸団体の方々の取り組みが例年以上に広がり、頑張ってくれたことが大きかったと思います。また、「会員1人10筆、20筆運動」の提起に応じて下さる会員の方がたくさん生まれました。

菅政権が誕生して10ヶ月…。戦争中の「要塞地帯法」を彷彿させる「土地利用規制法」を強行採決するなど

第56回県本部総会の開催
日時… 8月25日(水) 14時～
場所… 浦和コメン第15集会室
議題… ①2020年度活動総括
②2021年度活動方針
③決算報告と財政方針
④県本部役員選出
⑤その他

*参加者は事前登録が必要ですよ

「安倍政権以上に「怖い政治」を進める菅政権」の実態を知らせながら「再び戦争と暗黒政治を許さない」「国賠署名」を進めましょう。そして、来年5月の「国会請願」までに念願の1万筆達成をめざし、新たな気持ちで頑張りますよ。(2頁に、署名の最終結果を掲載)

埼玉は「署名」頑張って6362筆に到達、紹介議員は5名でした 来年の「国会請願」めざし、念願の1万筆実現に出足早い取組を…



「不屈」No565付録
埼玉版 (No393)

**治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
埼玉県本部**
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂
2-3-10 黒澤ビル3B
電話:FAX048-824-0094
振替 00110-7-83245

〈国会請願三項目〉

- ①国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- ②国は、治安維持法犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと
- ③国は、治安維持法による犠牲の実態を調査し、その内容を公表すること

熱風

「高齢者医療費2倍化法」が参院本会議で、自民・公明両党などの賛成多数で可決・成立しました。75歳以上の

医療費窓口負担に初めて2割負担を導入する法律です▼慢性的に病気を抱える高齢者の受診行動にブレーキをかける危険が国会論戦で浮き彫りになったにもかかわらず、成立を強行した菅義偉政権の姿勢は重大です。一方、負担増の実施は早くても2022年10月以降です。国民が「ノー」の声を上げればストップできます▼秋までにある総選挙で菅政権を退陣に追い込み、政権交代を実現することが重要になっています。また、コロナ対応で尽力している地域の医療体制を掘り崩す「病床削減推進法」を発動させないたたかいかも急務です▼東京都の小池百合子知事が推進する都立病院・公社病院の独立行政化は同法と軌を一にした動きです。東京都議選で、小池都政を支える自民、公明、都民ファーストに審判を下し、日本共産党を躍進させることが、都民の命と健康を守る力であり、野党連立政権を実現する道です。力を合わせて、政治を変えるために頑張りますよ。(裕)

会費納入と夏期募金、そして映画「わが青春つぎる」ともー伊藤千代子の生涯」制作・協賛募金のお願

1、会費納入のお願い

県本部の2020年度の決算結果は、8月の総会で報告しますが、お陰様で会費、募金とも前進し、黒字財政となりました。今年度(2020年度)の会費納入は、年初めから納入をお願いし、既に3割の方が納入されておりますが、全会員の方の納入をよろしくお願いします。なお、諸事情で長期未納になつておられる方はご相談下さい。

2、夏期募金をお願い

同盟の「活動募金」は、夏期と年末の2回取り組み、昨年度の決算報告では、収入額の36.2%を占め県本部財政の主要な収入源になっています。一口1000円の規模の募金にご協力下さい。

3、映画「わが青春つぎるとも」製作・協賛募金をお願い

埼玉の国賠同盟も「上映支援推進実行委員会」を発足させ、本格的な活動も始めて参りますが、いまは、「製作資金集め」に力を注ぐ必要があります。まず、埼玉県国賠同盟会員の皆さんに、一口1000円の「製作協力募金」を訴える事に

会長の「財政の訴え」に、連日の様に振込がはじまる！

6月14日、支部に所属していない約150人の会員の皆様から「振込用紙」を入れて「財政のお願い」を送ったところ、6月末現在で、既に50名を超す方からの会費・募金の送金が相次ぎ大変感謝しております。夏期募金を寄せられた方は、例年の様に「不屈」に掲載させて頂きます。「映画の製作協賛募金」を寄せられた方につきましては「不屈」には掲載しませんが、後日、埼玉県本部が作成した「製作協力券」(下の写真参照)をお送り致しますので、ご了承ください。

【お詫びと訂正】

6月14日付で、会長名で全会員へお出した「財政の訴え」の中で、担当者(小池)の連絡先電話・FAXの番号が間違えていました。048-665-14865に訂正します

映画「わが青春つぎるとも」製作・上映埼玉実行委員会開く 埼玉、上映債権6口に到達

6月25日、第3回「わが青春つぎるとも」製作・上映支援推進実行委員会が開かれ、冒頭、全国の取組状況と、埼玉における取組の経過、到達状況等が報告され、最近、川口の会員の奮闘で上映債権1口10万円を達成。これで、埼玉県の債権が合計6口に到達しました。また、1口千円の「製作・上映協賛募金」運動が提起され、「募金袋」や募金者が映画完成後、県内での上映の際、鑑賞出来る「製作協力券」も出されて大変取組し易くなった。既に会員からは「連日の様に振込が始まっている」などの報告がありました。更に、運動を広げるために各団体への申入れをすることを決めました。



新加入同盟員紹介

栗原 和子 行田市
海老原直矢 上尾市

国会請願署名推進コーナー

【個人署名】

藤田 悦子	ふじみ野市	25筆
矢島 孝一	本庄市	63筆
和田日出子	上尾市	15筆
片田 操	さいたま市岩槻区	90筆
野口 純子	さいたま市岩槻区	10筆
篠田 健一	東松山市	25筆
笠原 慶一	さいたま市北区	10筆
佐々木慶子	宮代町	15筆
高田 俊雄	富士見市	8筆
共産党埼玉東部北地区委員会		15筆
署名合計	個人署名	276筆

夏期募金ありがとうございます

春日部支部、岩槻支部、ふじみ野支部、村田とき子、金子隆之、新祖章、原田隆子、伊藤初美、松高良彦、伊藤久子、浅見常好、犬木茂好、金子信男、増子典男、松川康子、小川始、後藤晴雄、秋山文和、宮地さか枝、新井巧、大金正三、角田晃信、阿部弘明、関口昌男、河村勝子、福田紀子・靖、木村邦三、大山茂樹、阿部 勝、和田義盛、小池莊市・三枝子(敬称略、資料はすべて6月末現在です)



⑨ 終戦 8月15日

お昼の12時にラジオから「耐えがたきを耐え忍びがたきを忍び…」ぼそぼそと聞こえる。母が大きな声で「戦争が終わったよっ!」私は思わず空に向かって両手を広げた。雲一つない真つ青な空だった。

読者のひろば

私の戦争体験
第5回 絵と文
長澤 志保子

この時の嬉しさは私の一生のうちで一番の嬉しさだとも今でも思っている。母が慌てて「飛行機はまだ知らないから危ないよ」と。

戦争は終わった。でも上野の従姉は焼夷弾で死に、四谷に一人残った祖父は防火用水の水でぬらした毛布をかぶって、空襲の中、川崎の叔父の家まで逃げていた。従姉のお骨を拾いお菓子の缶に入れて持ってきた。伯母が「赤ちゃんがこんなになっちゃった」といった言葉が忘れられない。

⑩ 過労と栄養失調で

9月から2学期が始まったが私は過労と栄養失調で学校へ行けなかった。

東京から持ってきた着物をお幸に変えてもらったり、田圃のタニシや野草を食べたり。そしてとうとう寝たきりの毎日。ある晩私はとても良い気持ちに。それまでだるくて辛くて仕方なかったのに…。



私はうつと目を開ける。沢山の綺麗な蠟燭の灯に囲まれて。その周りには兄弟や近所の人が心配そうに私を見ている。「私はこんなにいい気持ちなのに…どうして…」フツと意識が途絶えました。

雨の中、市原まで母と知人がリヤカーで迎えに行った医者の応急処置で命を取り留めました。大事な命です。あの快い気持ちは臨死体験だったのかと後になって思います。(続く)

読者からのQ&A

Q 今国会で成立した「土地利用規制法」がなぜ危険なのか教えて下さい(さいたま市Mさん)

A 米軍や自衛隊の基地周辺に暮らす住民の個人情報調査し、土地・建物の利用を制限する土地利用規制法が先の通常国会で強行採決されました。本法案は、土地や建物の利用状況を調査を名目に幅広い市民監視を可能にする危険な法律です。防衛省が最近行った自衛隊と米軍の約650施設に隣接する土地調査で、全国7万8920人が調査されたことが解りました。その内、埼玉県空自入間基地等が全国最高の3620件あった事には驚かされます。本法律で更に膨大な国民が監視下に置かれるのは間違いない。また、自民党の杉田水脈議員が衆院内閣委員会の審議で「反対運動の人たちの食べた弁当の殻が基地に舞い込むかもしれない」と発言し、沖縄の辺野古基地反対運動を同法で取り締まるよう促したことは、この法律が、平和と人権を求めて闘う国民を敵視し、憲法で保障されている「財産権と自由・人権」を侵害する違憲立法である事は明らかです。戦前は、要塞地帯法や治安維持法、軍機保護法などが制定され、基地などを撮影・模写しただけで逮捕されました。「国賠同盟」は、国民が弾圧され、戦争へと駆り立てられた歴史を繰り返さない為に先頭に立って闘う決意です。(池)

2020年度「請願署名」最終結果
(関東ブロック関係)

県名	署名数	到達率	前年比
茨城	209	32.2	▲194
栃木	50	4.5	▲210
群馬	501	45.5	▲101
埼玉	6362	62.1	▲410
千葉	2981	48.1	325
東京	9746	19.1	▲10129
神奈川	1591	15.8	▲807
山梨	2065	65.6	152
全国計	108914	28.8	▲31965

「治安維持法と現代」2021年春季号
好評発売中! “定期購読者、募集中”
お申込みはFax(048-824-0094)で…



日本学術会議任命拒否と
反憲法政治 小沢 隆一
戦前のもう一つの学術統制・
学問動員 荻野富士夫
秩父事件と女性たち 鈴木義治

私も一言

『不屈』ということ
日本国民救援会
埼玉県本部会長 伊藤 稔



建設アスベスト訴訟で、最高裁が国の賠償責任を認める初の統一判断を示し、菅首相が謝罪し、厚労相は原告団・弁護士との和解基本合意書に調印した。提訴から13年。その間に亡くなった方も数多い。裁判に訴えなければ救済されないのかという怒りはあるが、たたかい続けた原告団と弁護士、そして支援者のみなさんに敬意を表したい。

小学校の35人学級が実現した。運動を担った教員組合のみなさん、父母のみなさんに感謝したく、みなさんで。場合によっては、願いを継ぐひとたち。私学を中心に高校生も運動を担ってくれた、に託しながら。

が、批准国50カ国を達成して今年1月に発行した。広島・長崎への原爆投下から76年、1954年のビキニ事件から67年、そして1955年の原水協の発足から66年。私が生まれる前からの運動がやっとかたちになった。不屈にたたかい抜いた被爆者とその支援者のみなさんの努力には頭が下がる。不屈とはどんなことと考える。屈しないこと。では、何に屈しないのか。権力に屈しない、理不尽な暴力や威嚇にも屈しないこと。しかし、いちばんの強敵は時間だろうか。10年、40年、70年間の時間の流れのなかでひとつの願いをもちつづけることの困難。時間は非情にもあきらめという選択肢を運んでく。その圧力に耐え抜くということ。ひとりではな。コロナ禍のただなかではあるが、2021年の上半期は、不屈のたたかいがかたちになった。しかし、た。かいは、これから、頑張り。

同盟文芸



短歌

人間の尊厳無視し五輪強行か無謀な政治に慄然とする
定まらぬ春の天候も耐え抜いて
ドクダミの花に癒されている

川口市 宮地 さか枝

俳句

夏至来る「平和俳句」詠むときぞ

行田市 大野 辰男

オリパラが崩れて黒し夏の雲

戦前にさせてはならぬ夏闘う街

さいたま市 小池 莊市

川柳

物云えば唇寒し専門家

給付金騙すキヤリアや国腐敗

春日部市 福家 駿吉

【係からのお知らせ】

文芸欄へのご投稿ありがとうございます。初心者大歓迎です。毎月25日までに「県本部まで」お寄せください。メールの方 torikoike@yahoo.co.jp 小池まで